

# くすのき



西合志第一小学校  
学校だより 第76号  
文責 校長 西村羊治

校訓「かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに」

HPQRコード 令和7年3月5日

## ジンバブエ

ジンバブエでの活動様子を語る米澤教頭先生

3月3日（月）5校時、6年生に向けて米澤教頭先生が授業をしてくださいました。約20年前にJICA 青年海外協力隊としてアフリカのジンバブエに派遣されたことを詳しく紹介してくださいました。まずは3ヶ月間、主に英語の語学研修を福島で行い、その後1年9ヶ月、現地で子ども達への指導はもちろん、現地の先生達への学習指導方法についての指南などをしていたそうです。音楽の授業では、ジンバブエの元気な子ども達が、大きな声でトトロの歌を日本語と現地の言葉で歌っていた動画が印象的でした。また、米澤教頭先生も若くて凛々しくカッコいい青年でした。



ライオンとじゃれあう教頭先生



米澤教頭先生が、「この経験から学んだこととしては、すべてが貴重な体験であったこと、したいと思ったことがあれば、限られた環境やそこにある道具だけでなんとかしていくことの大切さ」等を経験できたことでした。また、「このことから実現したいことを与えられた状況の中で実現させる醍醐味を体験し、達成感や成就感を味わうことができた。」ともおっしゃっていました。さらに、日本人の良さを再確認できたことでした。「この様な取組（他国への支援）をやっている日本人は、自分のことだけを考

えるいわゆる自己中ではなく、相手（他国の人々）をおもひやる、人（相手）のために尽くすことができる日本人っていいなあ」と感じたそうです。米澤教頭先生の JICA 青年海外協力隊としてのジンバブエでの体験は、本当に貴重ですばらしいことだと感じました。ジンバブエの人たちにとっても、貴重な体験だったと思います。

現地の楽器ムビラを紹介



## 作品展

先月、校内作品展を行いました。全校児童の作品をプレイルームに展示しました。1年生から6年生までダイナミックな作品や繊細な作品、かわいい作品やカッコいい作品等々、個性あふれる作品が勢ぞろいしました。子ども達の創造力のすばらしさを改めて感じることができました。無限の力を秘める子ども達のよさを最大限に引き出せるよう頑張っていきます。

